

平成 27 年度 第 4 回三重県行財政改革推進本部本部員会議 概要

- 1 開催日時：平成 28 年 2 月 8 日（月）9:20～9:31
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり

【稲垣総務部長】

本日の議題については、2 月定例会会議で説明することとしている。

議題 1 平成 27 年度「三重県行財政改革取組」の進捗状況について

【中野行財政改革推進課長】（資料 1 に基づき説明）

今年度が取組の最終年度ということで、現在取り組んでいる 6 取組を含め、52 取組すべての取組を達成する見込みである。

議題 2 第二次三重県行財政改革取組について

【中野行財政改革推進課長】（資料 2 に基づき説明）

資料 2-1 について、中間案からの変更箇所を斜体字下線部分でお示ししている。主な変更点として、議会からの申し入れを受けて 5 ページ「次期の行財政改革の基本的な考え方」の部分に「県民サービスの向上に向けて」の文言追加、財政見通しを踏まえて 7 ページ「機動的で柔軟かつ弾力的な行財政運営に向けて」の部分の文言修正、事務処理ミスが続いたことを受けて 8 ページ「残された課題への的確な対応に向けて」（1）の文言修正、議会からの申し入れを受けて（2）ストレスチェックに関する文言修正、を行った。これらを受けてロードマップについても文言修正している。また、進行管理に関する文言を 10 ページに全面追加した。

また、資料 2-2 はパブリックコメントでいただいたご意見とその回答である。

【福田地域連携部長】

情報セキュリティと情報システム関係の BCP の見直しに取り組むが、昨今、情報セキュリティの問題に関してマイナンバーと絡んでホームページ等で伝えているところである。職員の皆さんにもお願いしている情報セキュリティに関する更新等をさらに徹底していきたいので、ご協力をお願いしたい。

【渡邊危機管理統括監】

事務処理ミスのチェックについて、具体的な記述はしていないが、各部局総務課長や企画担当と取組を議論しているところである。既存の仕組みを使ってチェック機能の向上を図っていくことについて、各部局には積極的にご協力いただきたい。

【知事】

第一次の行財政改革取組については各部局の努力によってすべての取組を達成することができたが、財政再建、事務処理ミス、人づくり等について、いまだ取組道半ばである。第二次行財政改革取組の中で、しっかりとさらなる改革を進めていただきたい。